



厳しい寒さが続いています。子ども達はひんやりとした空気を肌で感じ白い吐息を吐いたり、日中日差しがポカポカと温かい日には「温かいね」と小さい体で季節を感じながら過ごしています。

さて、私、高井名奈子ですが、ただ今妊娠 8 ヶ月に入り、大変なこともあります。楽しく妊婦生活を送っています。妊娠が分かってすぐ嬉しくて驚いた反面、お腹の中は大丈夫なんだろう。何が正解なのか分からず不安になることが多くありました。「体調は大丈夫?」「無理はしないでゆっくり休んでね」とたくさん声を掛けてもらったり、周りの方々の支えもあって無事に過ごすことが出来ています。今、現在も不安や悩みはたくさんありますが、元気に生まれてきてくれることを願うばかりです。保護者の皆様方も出産までの間にこんないろいろな思いをされていたんだろうと感じ、毎日ニコニコとした笑顔を見せてくれる子ども達がより愛おしく思います。



○子どもが安心して元気に生活できるために保育教諭が子どもにすること

- *インフルエンザ等の感染症が流行している為、気温、換気、湿度、衣服の調節等に配慮し、一人ひとりの健康チェックを十分に行い健康に過ごせるようにします。
- *鼻水が出た時には自分で拭いて清潔に出来るようにティッシュを取り出しやすい所に置いておきます。また、自分で拭こうとする姿を見守り拭ききれない時は手伝い、綺麗になった心地良さを味わえるようにします。
- *寒くても戸外で遊ぶ機会をもち、保育教諭も一緒に体を動かしながら子ども達も元気に体を動かして遊べるようにします。
- *排泄面では「おしっこがしたいな」と自分から知らせたことを受け止め「トイレで出て気持ちよかったね」と声を掛けていきます。
- *ハサミを使った製作では少人数で行い、安全に使うことが出来るように見守ります。

○子どもの遊びや教育的活動

- *生活の見通しを持ち、身の回りのことを自分でしようとします。
- *防寒着の脱ぎ着を自分でしたり、脱いだ服を畳んで片付けたりします。
- *保育教諭にトイレへ行くことを伝え、トイレで排泄しようとします。
- *友達と一緒にイメージするものになりきって遊ぶことを楽しみます。
- *玩具を分け合ったり一緒に使ったりして遊びます。
- *つまむ、丸める、ちぎる、はめる、通す、切る等手や指先を使った遊びを楽しみます。



<お願いします>

- *寒くなると用心の為、もう一枚と重ね着をさせたくになります。しかし厚着をすると動きにくくなったり、汗をかいてしまう等かえって風邪をひきやすくなります。なるべく薄着を心掛けてください。また、風邪をひいている子が多いです。早めにお医者さんで診てもらいましょう。
- *登園前には必ず検温し、発熱がなくても様子がいつもと違うと感じたら受け入れの保育教諭やお帳面等でお知らせ下さい。
- *持ち物（コップ、下着、靴下等）の名前が消えかけた物や、書いていない物が多くあります。必ず名前を書いてください。同じような物を持っている子が多く見られますので、ご協力をお願い致します。



みんなで凧揚げをしたよ

ビニール袋に油性ペンで絵を描いて凧を作りました。つるつるとしたビニール袋に油性ペンを滑らせ、紙とは違う感触に喜ぶ子もいれば、ビニール袋が動いてしまい上手く描くことが出来ず難しそうなお表情をして描いている子もいましたが、それぞれカラフルで素敵な凧が出来上がりました。

先日、その凧を持って深坂神社の裏にある公園に散歩に出掛けました。凧の紐をギュッと握り公園内で大はしゃぎの子ども達。その他にも、紙皿で作ったコマをみんなで回したりと、少し遅めの正月遊びを楽しみました。



ともだちとなかよく

線路を繋げて電車を走らせて遊んでいます。保育教諭も一緒に線路を繋げてみると、その上を嬉しそうに電車を走らせ、更に坂をつけて子ども達で色々と工夫しながら道を作っています。Aくんが線路を繋げて遊んでいるとBくんが入ってきて線路の上で電車がぶつかってしまいました。どうするかと見ていると、BくんはAくんの後ろに行き同じ方向で走らせました。また、人気のある電車は取り合いになることがあります。「ぼくがかしてあげるよ」と言って電車を貸してあげたり、貸してもらった子は少し遊ぶと貸してくれた友達に「どうぞ」と言って返していました。最近では「かして」と伝えると「どうぞ」と言って子ども達で言葉のやり取りを上手にして仲良く遊んでいます。今までは、取り合いになったり「かしてくれない」と泣いて保育教諭に訴えてくることもありましたが、子ども達で解決をし遊べるようになってきました。

